

[第68期] 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日


 株式会社 守谷商会
 証券コード：1798

| 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日 及び中間配当を実施するときは9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行う。 やむを得ない事由により 電子公告によることができない場合は 日本経済新聞に掲載する。 URL https://www.moriya-s.co.jp

【ご注意】

- ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- ②特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- ③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

[ホームページのご案内]

当社の事業概要、施工事例に加え、IR情報やプレスリリースなど当社をご理解いただくためのコンテンツをご覧いただけます。ぜひアクセスしてください。



第68期中間株主通信ご送付の際に実施いたしました「株主様アンケート」の結果をホームページに掲載しています。

アドレスはこちら

<https://www.moriya-s.co.jp>



[株主の皆様へ]



代表取締役会長
伊藤隆三



代表取締役社長
吉澤浩一郎

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに、当社第68期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の「株主通信」をお届けいたします。

当期の事業環境について

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界経済がコロナ禍の度重なる再拡大に見舞われつつも次第に落ち着きを取り戻し、経済社会活動の再開により期末に向けて徐々に回復基調に転じ、これを受けて国内景気も観光・宿泊・飲食・旅客輸送業等の業績は依然として足踏み状態が続いているものの、輸出の回復やコロナワクチン接種効果の浸透等による個人消費の持ち直しなどにより総じて改善基調で推移しました。

このような経済環境下にあったところ、期末を目前にして突然ロシアによるウクライナへの武力侵攻が勃発し、ロシアに対

する厳しい経済金融制裁とロシアの対抗策によって食料・エネルギー資源価格の高騰、インフレの高進、国際金融システムの不安定化リスクの高まり等が生じ、世界経済は厳しい状況に陥りつつあります。この事態を受けて上向きつつあった国内経済の先行きにも不透明感が増えています。

このような事業環境下、当社グループが中核事業としている建設業界におきましては、政府公共投資、民間設備投資が共に前年度を上回ったこと等を背景に当期業績は総じて底堅く推移しましたが、ウクライナ危機に伴う燃料高・原料高等を背景とした一部の資材価格の騰勢傾向が期末以降日毎に顕在化し、各企業の設備投資に先送り傾向が生じ始めている他、コロナ禍の行方や技術者・技能者不足に伴う人件費の上昇等も重なり、収

益環境の悪化圧力が強まることで危惧されると共に、国内景気の先行きも予断を許さない状況にあります。

このような情勢のもと当社は、当期において連結子会社の再編と各営業拠点の事務所・社宅・独身寮等の再整備を完了させ、今後の経営環境の変化等への耐力を一段と高めたことを概に、主力営業圏である長野県内の業績確保に注力しつつ、首都圏・中京圏を含めた全営業域の事業基盤の強化と業績の拡大に取り組み、併せてリスク管理対策の徹底とコンプライアンス遵守体制の維持に努めてまいりました。

当期の業績について

当連結会計年度の事業業績は、前期からの豊富な繰越工事と工事の進捗度が堅調に推移したこと等により、連結売上高は388億4千万円（前連結会計年度は368億4千1百万円）となりました。損益面につきましては、建設技術者・技能者の逼迫に加え、価格競争が顕在化しつつあるなかで、受注前における施工体制の確認、原価管理の徹底及び経費の削減に努めた結果、経常利益は16億6千1百万円（前連結会計年度は9億4千8百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は15億7千4百万円（前連結会計年度は6億5千2百万円）を確保することができました。

今後の見通しについて

今後の建設投資の動向見通しにつきましては、政府建設投資

が前年度と同程度と予想されるものの、民間建設投資は住宅投資がコロナ禍からの住宅需要の回復がひと息したことから微減と予想され、また、他の建設投資も建材価格の高騰やサプライチェーンの混乱等の影響が懸念されることから伸び悩む可能性も強く、建設業界を取り巻く経営環境は厳しさを増すと思われます。

このような環境下、当社グループは、コンプライアンス遵守体制を礎として「市況に左右されない収益力の確立・強化」方針を継続し、オールモリヤの旗の下、全役職員が一丸となって以下の施策を確実に実施し、安定した事業収益を確保できる体制を実現させてまいります。

- ①徹底した安全衛生対策による安全文化の醸成
 - ②首都圏・中京圏における受注・施工体制の拡大
 - ③不動産開発事業の的確な案件判断と回収業務の確実な実行
 - ④与信管理の徹底、受注時目標粗利益の確保及び工事収支管理の厳格な運用
 - ⑤働き方改革のさらなる推進による快適な職場環境の維持、形成及び生産性の向上
 - ⑥社員に対する実効性のある教育訓練の確実な実施
 - ⑦SDGs（持続可能な開発目標）の継続的な展開
- 以上の施策の実行により事業収益を安定的に確保できる体制の整備を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

連結経営成績



[施 工 作 品 紹 介]

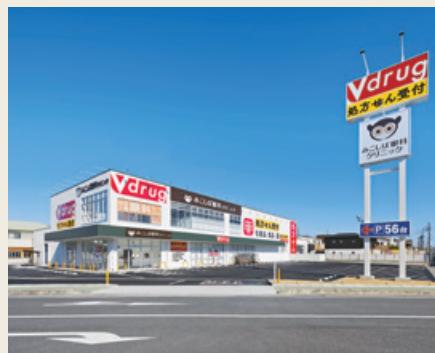


国補 災害公営住宅美濃和田団地整備事業工事

施 工 地：長野県長野市
発 注 者：長野市
設 計 者：株式会社アーキプラン
用 途：共同住宅
(令和元年台風19号に係る災害公営住宅)

天然温泉 あづみの湯 御宿 野乃 松本新築工事

施 工 地：長野県松本市
発 注 者：柏興業株式会社
設 計 者：株式会社共立エステート
用 途：ホテル



V・drug下之一色店新築工事 及び みこしば眼科クリニック新築工事

施 工 地：愛知県名古屋市
発 注 者：中部薬品株式会社
御子柴雄司
設 計 者：有限会社中部設計
MD建築設計事務所
用 途：店舗及び診療所



プレシス秋津ステーションフロント 新築工事

施 工 地：東京都清瀬市
発 注 者：一建設株式会社
設 計 者：株式会社光和設計
用 途：共同住宅

R2濁川第二砂防堰堤工事

施 工 地：長野県軽井沢町
発 注 者：関東地方整備局 利根川水系砂防事務所
概 要：砂防堰堤



R1市道白鳥神社線道路改良他緊急復旧工事

施 工 地：長野県東御市
発 注 者：関東地方整備局 長野国道事務所
概 要：道路及び橋梁
(令和元年台風19号災害復旧工事)

[連結財務諸表]

連結貸借対照表 (要旨) 単位:千円

科目	当期 2022年3月31日現在	前期 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,829,146	20,670,914
固定資産	6,650,694	6,772,977
有形固定資産	3,717,348	3,823,982
無形固定資産	97,438	123,176
投資その他の資産	2,835,906	2,825,818
POINT.1 資産合計	27,479,840	27,443,892
負債の部		
流動負債	14,499,362	15,471,354
固定負債	883,681	1,306,528
POINT.2 負債合計	15,383,044	16,777,883
純資産の部		
株主資本	11,982,838	10,527,855
その他の 包括利益累計額	113,957	138,153
POINT.3 純資産合計	12,096,795	10,666,009
負債純資産合計	27,479,840	27,443,892

連結貸借対照表のポイント

POINT.1 資産について

販売用不動産、未成工事支出金、不動産事業支出金は減少しましたが、現金預金、受取手形・完成工事未収入金等が増加したことなどを主因に、前連結会計年度比35百万円増加し、27,479百万円となりました。

POINT.2 負債について

未成工事受入金が増加しましたが、支払手形・工事未払金、短期借入金、入会保証預り金等が減少したことなどを主因とし、前連結会計年度比1,394百万円の減少となり、15,383百万円となりました。

POINT.3 純資産について

親会社株主に帰属する当期純利益を1,574百万円計上したことなどを主因に、純資産は、前連結会計年度比1,430百万円増加し、12,096百万円となりました。

連結損益計算書 (要旨) 単位:千円

科目	当期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	前期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	38,840,350	36,841,183
売上原価	34,979,050	33,501,841
売上総利益	3,861,300	3,339,342
販売費及び一般管理費	2,252,439	2,447,422
営業利益	1,608,861	891,919
営業外収益	89,613	112,224
営業外費用	36,657	55,205
経常利益	1,661,816	948,939
特別利益	233,417	22,670
特別損失	46,121	63,982
税金等調整前当期純利益	1,849,112	907,626
法人税、住民税及び事業税	309,309	487,531
法人税等調整額	△ 34,508	△ 232,517
当期純利益	1,574,312	652,612
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,574,312	652,612

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) 単位:千円

科目	当期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	前期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,576,023	3,188,879
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 89,513	△ 412,238
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 943,570	△ 946,506
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	542,939	1,830,134
現金及び現金同等物の 期首残高	5,573,235	3,743,100
現金及び現金同等物の 期末残高	6,116,174	5,573,235

[会社概要 / 株式の状況 (2022年3月31日現在)]

会社概要

商号	株式会社守谷商会
資本金	17億1,250万円
設立	1955年8月
事業内容	1. 建設業 2. 土地造成業ならびに不動産業 3. 建築物の設計および工事監理に関する業務 4. その他、前各号に付帯関連する一切の事業
従業員数	324名

役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役会長	伊藤隆三
代表取締役社長 執行役員社長	吉澤浩一郎
取締役 専務執行役員	吉澤正博
取締役 専務執行役員	伊藤由郁紀
取締役 常務執行役員	渡辺正樹
取締役 常務執行役員	新井健一
取締役 常務執行役員	山崎光夫
社外取締役	小出貞之
常勤監査役	町田充徳
社外監査役	鴫澤 裕
社外監査役	小林 泰

株式の状況

発行可能株式総数	7,800,000株
発行済株式の総数	2,260,000株
株主数	765名
1単元の株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
守谷商会従業員持株会	241,831株	11.01%
一般財団法人守谷奨学財団	192,200	8.75
守谷商会取引先持株会	157,100	7.16
株式会社八十二銀行	108,700	4.95
山根敏郎	80,000	3.64
守谷晶子	77,120	3.51
内藤征吾	67,200	3.06
守谷堯夫	62,000	2.82
守谷ソノ	50,400	2.30
八十二キャピタル株式会社	47,114	2.15

(注) 1.当社は自己株式64,502株を保有していますが、上記「大株主」から除いています。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

事業所一覧

本社	長野県長野市南千歳町878番地
東京支店	東京都千代田区岩本町2丁目3番3号
松本支店	長野県松本市笹部2丁目1番57号
名古屋支店	愛知県名古屋市中区錦2丁目15番15号
上田営業所	長野県上田市常磐城3丁目8番1号
佐久営業所	長野県佐久市長土呂字上山848番地6
上越営業所	新潟県上越市五智4丁目8番3号
渋谷営業所	東京都渋谷区代々木3丁目1番11号
あづみ野営業所	長野県安曇野市堀金烏川2182番地4
飯田営業所	長野県飯田市育良町1丁目8番地2